

令和4年教育委員会 第7回定例会

1 日 時 令和4年7月28日(木) 13時30分開会 15時30分閉会
(休憩 14時40分～14時45分)

2 場 所 教育委員会庁舎1階 第1会議室

3 出席委員 教育長 林 秀 樹
教育委員 小 澤 倭文夫
教育委員 荒 田 純 司
教育委員 常 見 幸 司
教育委員 黒 田 仁 美

4 欠席委員 なし

5 出席職員 教育部長 薄 井 洋 仁
教育部次長 鈴 木 健 介
学校教育支援室長 大 山 倫 生
学校教育支援室主幹(教育課程・研修担当) 菊 野 幸 治
学校教育支援室主幹(生徒指導・特別支援担当) 谷 口 剛
学校教育支援室主幹(学務担当) 吉 田 健 一
施設管理課長 柿 岡 佳 憲
生涯学習課長 山 澤 亮 司
新総合体育館整備担当主幹 近 藤 玲 司
生涯スポーツ課長 富 樫 誠
学校給食センター所長 山 廣 伸 幸
図書館副館長 海 藤 久仁子
美術館副館長 久 保 壽 史
総合博物館副館長 千 葉 秀 章
教育総務課総務課長 森 田 裕 規
教育総務課総務係長 松 本 義 雄
教育総務課総務係 高 橋 ありさ

6 傍聴人 なし

7 議 題

議案第1号 博物館協議会委員の任命案

議案第2号 市立小樽美術館協議会委員の任命案

議案第3号 市立小樽図書館協議会委員の任命案
議案第4号 小樽市社会教育委員の委嘱案
協議第1号 令和4年度教育費補正予算案について
協議第2号 令和4年度全国学力・学習状況調査結果の公表について
協議第3号 令和4年度教育委員会の事務の点検及び評価報告書案について
報告第1号 2022小樽市制100周年記念事業「海で拓かれた北海道の過去・現在・未来」
について
報告第2号 小樽市新総合体育館整備検討委員会委員の委嘱について
報告第3号 令和4年度全国学力・学習状況調査結果について
報告第4号 2022小樽市制100周年記念事業「第50回小樽市民大学講座」について
その他 寄附採納について

8 議 事

教育長 ただ今から、教育委員会第7回定例会を開会いたします。
本日の会議の議事録署名委員に、常見幸司委員を指名させていただきます。
はじめに、お諮りいたします。

「協議第1号 令和4年度教育費補正予算案について」は会議規則第13条第1項第3号により、「協議第2号 令和4年度全国学力・学習状況調査結果の公表について」、「協議第3号 令和4年度教育委員会の事務の点検及び評価報告書案について」及び「報告第3号 令和4年度全国学力・学習状況調査結果について」は同項第5号によりそれぞれ非公開とし、議事録については結果のみ記載することとし、最後に審議していただきたいと思いますが、それでよろしいでしょうか。

各委員 (異議なし)

教育長 では、そのように進めさせていただきます。換気のためにも、適宜、休憩を入れたいと考えております。
それでは、「議案第1号 博物館協議会委員の任命案」の説明をお願いします。

議案第1号 博物館協議会委員の任命案

総合博物館副館長 「議案第1号 博物館協議会委員の任命案」について御説明いたします。
博物館協議会委員は2年の任期となっておりますが、来る8月1日に任期が満了となることから、新たに委員を任命するものでございます。
小樽市総合博物館条例第8条の規定に基づき、再任する方6名と、博物館の運営に関して深い関心があり、各方面において御活躍され、博物館の将来について御意見を頂戴できる方として、2名に御依頼し、皆様から委員任命の承諾を得られました。
加えて、公募委員1名を選考しまして、合わせて9名の方を任命するものでございます。

お手元に配布しました資料2枚目の「博物館協議会委員名簿」を御覧ください。

新任の方は、お一人目は北海道立近代美術館学芸部長の五十嵐聡美様、二人目は北海道旅客鉄道株式会社小樽駅長の伊藤美由紀様、三人目は公募委員の三上けいこ様でございます。

五十嵐様は、アイヌ工芸等の刺繍作家川村則子様様の再任辞退に伴い、新たに任命するものであります。五十嵐様は当館所蔵の資料を含め、アイヌ風俗画の研究で高い評価をお持ちの方で、道立近代美術館でアイヌ工芸の調査研究を行っており、川村様に代わる適任との判断により依頼したものであります。

伊藤様は、本年6月1日付けの北海道旅客鉄道株式会社の人事異動に伴い、新小樽駅長に就任しており、前小樽駅長の加藤維大様に代わり、任命するものであります。公募委員の三上様につきましては、資料の3枚目「総合博物館協議会公募委員 選考結果について」を御覧いただきたいと思っております。本年6月1日から20日まで市民公募を実施しましたところ、2名の応募があり、7月1日に選考会を開催した結果、三上けいこ様を公募委員として選考した経緯となっております。

なお、任期につきましては、令和4年8月2日から令和6年8月1日までの2年間となっております。

こちらの9名の委員の任命について、御審議をお願いしたいと思います。

よろしくお願いいたします。

教育長 それでは本件に関しまして、御質問・御意見等ございましたらお願いします。
新たに公募委員の方と、学識経験者お二方に従事していただくということになります。
よろしいでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 それでは、本件を終了させていただきます。
続きまして、「議案第2号 市立小樽美術館協議会委員の任命案」について説明をお願いします。

議案第2号 市立小樽美術館協議会委員の任命案

美術館副館長 「議案第2号 市立小樽美術館協議会委員の任命案」について、御説明いたします。
この議案を提出いたしましたのは、3枚目に記載しています「博物館法第20条」の規定に基づき「市立小樽美術館条例」第16条の規定により設置しております「美術館協議会委員」10名のうち、1名の委員に交代がありましたので、この後任を任命するためであります。

2枚目の表が新委員の一覧表、2枚目の裏が旧委員の一覧表になっており、交代する委員を太字で表記しております。

なお、大変申し訳ございませんが、名簿に誤りがありましたので、修正をお願いいたします。今回、交代する委員の所属をそれぞれ「北海道新聞小樽支社 支社長」としております

が、正しくは「北海道新聞社 小樽支社 支社長」であり、北海道新聞のあとに社が抜けておりましたので修正願います。申し訳ございませんでした。

交代する委員についてですが、学識経験者であります北海道新聞社小樽支社長の相原秀起委員が人事異動により辞任願の届出があったことから、後任として、「北海道新聞社小樽支社長 太田智子氏」を委員に任命したいと考えております。

なお、任期は、前任者の残任期間である令和5年10月31日までとなります。

以上、御審議のほどよろしく願います。

教育長 本件に関しまして、御質問・御意見等ございましたら願います。
北海道新聞社の支社長の相原さんに代わりまして、太田支社長に交代ということです。
よろしいでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 それでは、本件を了承したいと思います。
続きまして「議案第3号 市立小樽図書館協議会委員の任命案」について説明をお願いします。

議案第3号 市立小樽図書館協議会委員の任命案

図書館副館長 「議案第3号 市立小樽図書館協議会委員の任命案」につきまして、御説明いたします。

この議案を提出いたしましたのは、資料2枚目でございます市立小樽図書館条例第7条の規定により設置しております図書館協議会委員10名のうち、1名の委員に交代がありましたので、この後任を任命するためであります。

資料の1枚目が新委員の一覧、裏面が旧委員の一覧になっており、交代する委員を太字で表記しております。

交代する委員であります、北海道新聞社 小樽支社長 相原秀起氏が、6月27日付け人事異動により退任届をいただきましたので、その後任として新小樽支社長 太田智子氏を委員に任命したいと考えております。

なお、任期は、前任者の残任期間である令和5年7月25日までとなります。

以上、本任命案につきまして、御審議のほどよろしく願います。

教育長 それでは本件に関しまして、御質問・御意見等ございますでしょうか。
先程と同じように支社長交代による交代でございます。
よろしいでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 それでは、本件を了承したいと思います。
続きまして、「議案第4号 小樽市社会教育委員の委嘱案」説明をお願いします。

議案第4号 小樽市社会教育委員の委嘱案

生涯学習課長 「議案第4号 小樽市社会教育委員の委嘱案」について、御説明いたします。

この議案を提出いたしましたのは、社会教育法第15条の規定により設置しております、社会教育委員13名のうち、1名の委員に交代がありましたので、この後任を委嘱するためであります。

2枚目の表面が新委員の一覧表、裏面が旧委員の一覧表になっており、交代する委員をゴシック体で表記しております。

交代する委員であります。学識経験者の北海道新聞社小樽支社支社長の人事異動により、相原秀起氏から委員辞任の申し出がありました。

後任として、同社の新小樽支社長である太田智子氏への委嘱を提案するものです。

なお、任期は、前任者の残任期間である令和4年10月3日までとなります。

以上、御審議のほど、よろしく願いいたします。

教育長 本件に関しまして、御質問・御意見等ございましたらお願いします。
美術館、図書館と同じになります。
よろしいでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 それでは、本件を了承したいと思います。
続きまして、「報告第1号 2022小樽市制100周年記念事業「海で拓かれた北海道の過去・現在・未来」について」説明をお願いします。

報告第1号 2022小樽市制100周年記念事業「海で拓かれた北海道の過去・現在・未来」について

図書館副館長 「報告第1号 2022小樽市制100周年記念事業「海で拓かれた北海道の過去・現在・未来」について」御報告いたします。

資料1枚目表とチラシを併せて御覧ください。

図書館では、「2022小樽市制100周年記念事業 海で拓かれた北海道の過去・現在・未来」を、8月27日から9月29日までを会期とし、実施を予定しております。

小樽市は、古くからニシン漁で栄え、道内最初の鉄道開通、近代的な港湾整備により、北海道開拓の中心として、海を通じて経済を支えてきました。

本事業は、小樽、そして北海道発展の源といえる「海」との関わりを広く発信することで、

市民が「海」に対する理解を深めることを目的としております。

私たちと海との深い関わりを「過去・現在・未来」という視点でとらえ、この3つのテーマで内容を構成しております。

「過去」は、灯台を切り口として、海とともに発展してきた北海道と小樽の歴史を、「現在」は、海上保安庁の仕事を通して、人の手で守られている海の安全と環境を、「未来」は、海洋環境を通して、自分たちの手で海を守り、未来につなぐ方法を学ぶものとなっております。

それぞれ、講演や資料展示、ワークショップなどの実施により、目で見、耳で聞いて、体験活動を通して、お子様からご高齢の方まで幅広い年齢層の方が楽しみながら「海」について学ぶことができるよう、多彩なプログラムを御用意しております。

さらに、様々な関係機関や団体と連携、協力することにより、それぞれの専門性を生かし、図書館の資料も併せて紹介することにより、多角的な視点で「海」への理解を深めることができるようになっております。

資料1枚目裏面につきましては、日程順にまとめたものとなっております。

会期中は、御来館いただくといつでも学びに参加できるようになっております。

これを機会に、市民の皆様とともに海について、ひいては小樽と北海道の発展についての学びを深めて参りたいと考えております。

報告は以上となります。

教育長 本件に関しまして、御質問・御意見等ございましたらお願いします。
これは学校にPRするのですか。

図書館副館長 はい。学校の方にもポスターと、校長会の方でも御説明してPRに努めたいと思っております。

教育長 そうですね、子ども達にも見てほしいですね。

図書館副館長 子ども達も楽しめるように用意してあります。

教育長 パンフレットに書いてあるのがそうなのかな、「5年生以上」とか「4歳～小学生」とか。

図書館副館長 はい。申し込みが必要なものはチラシの裏面にもあって、他にもどなたでも年齢問わず、小さなお子様まで楽しめるよう設定しております。

教育長 主に海上保安庁の方に御協力いただけるのですね。

図書館副館長 そうです。全面的に御協力いただいています。

教育長 保安本部が小樽にありますので、全面的に協力していただけるのですね。

図書館副館長 はい。

教育長 何か御質問等ございますか。

各委員 (なし)

教育長 よろしいですか。

それでは、本件を終了いたします。

続きまして、「報告第2号 小樽市新総合体育館整備検討委員会委員の委嘱について」説明をお願いします。

報告第2号 小樽市新総合体育館整備検討委員会委員の委嘱について

新総合体育館整備担当主幹 「報告第2号 小樽市新総合体育館整備検討委員会委員の委嘱について」御報告いたします。

資料を御覧ください。

この度設置する「小樽市新総合体育館整備検討委員会」には、名簿にございますとおり11名の委員に就任していただきます。

委員の構成についてご説明しますと、まず、学識経験者ということで小樽商科大学教授、スポーツ関係団体として3団体、学校代表として小樽市校長会、市民公募として2名の方、なお、この2名の方につきましては、小樽市の「小樽まちづくりエントリー制度」に登録されている方の中から、全体のバランスを見て、女性の方を優先して推薦していただきました。

続きまして、その他教育委員会が必要と認めるものとして、まず、障害のある方やお年寄りの方に関しての意見をいただく団体として、小樽市社会福祉協議会、住民組織を代表する団体として、小樽市総連合町会、子育て世代に関する意見を頂く団体として、NPO法人北海道子育て支援ワーカーズと小樽市PTA連合会、以上の方々によって構成されます。

続きまして、資料の裏面を御覧ください。

本検討委員会は、「小樽市新総合体育館整備検討委員会の設置及び運営に関する要綱」に基づき設置されます。

第1条にございますとおり、設置の目的は、新総合体育館建設に関する基本構想及び基本計画の策定に関し、必要な協議を行うこととされており、任期につきましては、第4条にありますとおり、基本構想及び基本計画の策定が完了する日までとなっております、予定としましては、令和6年3月末までとなります。

なお、委員の委嘱につきましては、小樽市教育委員会事務委任規則第2条に基づき、教育長の委任事務として令和4年8月8日付で委嘱する予定です。また、第1回検討委員会につきましては、8月8日に当会議室を会場に開催する予定で、委嘱状の交付のほか、新総合体育館基本構想の構成などについて協議する予定です。

報告は、以上であります。

教育長 本件に関しまして、御質問・御意見等ございましたらお願いします。
約2年間にわたる長丁場で御審議をいただくということで、今年も年度末まで5回ぐらい開催する予定で、委員の皆様には御負担をかけることになると思うんですけど、快く御了承いただいておりますので、しっかりと審議をしていただけるように私共の方で準備を進めていきたいと思っています。
何か御質問等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 それでは、本件を終了したいと思います。
続きまして、「報告第4号 2022小樽市制100周年記念事業「第50回小樽市民大学講座」について」説明をお願いします。

報告第4号 2022小樽市制100周年記念事業「第50回小樽市民大学講座」について

生涯学習課長 「報告第4号 2022小樽市制100周年記念事業「第50回小樽市民大学講座」について」御報告いたします。

資料を御覧ください。

小樽市民大学講座は、昭和48年度から市民の貴重な生涯学習の場として開催している事業ですが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度、令和3年度の講座はやむを得ず中止しておりました。

令和4年度は、市政100周年記念事業の冠も付して、9月末から10月にかけて、3年ぶりに開講いたします。

今回お招きする5名の講師の方々ですが、9月27日の漫画家・文筆家のヤマザキマリ氏を皮切りに、10月4日は、元プロ野球選手で野球解説者の森本 稀哲氏、同月6日は、小樽商科大学学長の穴沢 眞氏、同月13日は、法政大学社会学部教授の堀川 三郎氏、最後の10月20日は、小説家の朝倉 かすみ氏となります。

50回目の開催となりますので、今回は道外の講師を中心にお招きすることとしました。また、市制100周年記念も兼ねるということで、第3講座から第5講座までは、本市にゆかりのある方々に講師をお願いしております。

会場につきましては、受講料を当日支払っていただく方の人数が、特に初回で多くなることもあり、第1講座はロビースペースの広い、小樽市民センターとし、第2講座から第5講座までは、小樽経済センターの7階ホールといたします。

また、裏面にあるとおり、受講料は1講座1,500円、全講座受講する場合は5,000円で、8月1日月曜日から生涯学習課などで申し込みの受付を開始いたします。

様々な分野で活躍される一流の講師の話の聞くことができる、またとない機会ですので、お時間がありましたら、御友人、知人などをお誘いいただき、受講くださいますようお願いいたします。

御報告は以上であります。

教育長 本件につきまして、御質問・御意見等ございましたらお願いします。
せつかくの機会ですので、これから多くの市民の皆様に、広報活動をやっていきたく
っております。
よろしいでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 それでは、本件を終了させていただきます。
続きまして、その他の報告で、「寄附採納について」説明をお願いします。

その他 寄附採納について

教育総務課長 寄附が5件ございましたので、御報告いたします。

1件目は、北海道コカ・コーラボトリング株式会社様から、図書館に対し図書14冊、19,530円相当の御寄附をいただきました。図書館の正面玄関に設置している同社の自動販売機の令和3年度売上げから1本につき10円分の図書をいただいたものですが、平成23年度から毎年いただいております、今回で12回目となります、総額は46万3,850円となっております。

2件目は、志和 裕様から、小樽市交通災害遺児奨学資金基金に1万円を御寄贈いただきました。志和様からは平成12年より御寄附をいただいております、先月に引き続き今回で25回目、総額は31万円となります。

3件目は、北海道キリンビバレッジサービス株式会社様から、図書館に対し図書5冊、7,920円相当を御寄贈いただきました。先に紹介したコカ・コーラボトリング様と同様に図書館の正面玄関に設置している同社の自動販売機の令和3年度売上げから1本につき10円分の図書をいただきましたが、平成25年度から毎年いただいております、今回で10回目、総額は27万1,250円となっております。

4件目、5件目ですが、同時同様の寄附ですので、合わせて説明させていただきます。公益社団法人小樽法人会様、小樽地方納税貯蓄組合連合会様から、市内各学校の新型コロナウイルス感染症予防のためにと、手洗い用液体石けん、18kg入り30箱、22箱の計52箱、37万1,800円相当を御寄附いただきました。両団体からは昨年度も手洗い用液体石けんをいただいております。

報告は以上です。

教育長 本件につきまして、御意見・御質問等ございましたらお願いします。
志和様からは、毎回のように御寄附をいただいておりますので、大切にに使わせていただきたいと思
いますし、法人会様と貯蓄組合連合会様は連続してコロナ禍における手洗い用の液体石けんとい
うことで、法人会様は小学校に対して、貯蓄組合連合会様は中学校に対してとい
うことで、連携を組み役割分担をしていただきまして人数にあわせたかたちで配分をして

寄附していただくことになっています。

1箱で18kgあるものですから、大きい学校で3か月ぐらいいもつそうです。
いつも大変ありがたい寄附ですので、大切に使用させていただきたいと思います。
何か御質問等ございますでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 よろしいでしょうか。

それでは、本件を終了させていただきます。

それでは、ただ今から非公開の審議に入りますので、報道関係者及び傍聴者の皆様には御退席をお願いいたします。

それでは、1時間経ちましたので、5分間休憩をさせていただきます。

<5分休憩>

教育長 それでは、議事を再開いたします。ただ今から非公開の審議に入りますので、報道関係者及び傍聴者の皆様には御退席をお願いいたします。

<非公開の審議開始>

協議第1号 令和4年度教育費補正予算案について

教育総務課長から、「令和4年度教育費補正予算案について」説明し、全委員により協議した。

報告第3号 令和4年度全国学力・学習状況調査結果について

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当）から、「令和4年度全国学力・学習状況調査結果について」説明し、小澤委員から意見があったほか、全委員により了承した。

協議第2号 令和4年度全国学力・学習状況調査結果の公表について

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当）から、「令和4年度全国学力・学習状況調査結果の公表について」説明し、小澤委員、常見委員から意見があったほか、全委員により協議した。

協議第3号 令和4年度教育委員会の事務の点検及び評価報告書案について

教育総務課長から、「令和4年度教育委員会の事務の点検及び評価報告書案について」説明

し、小澤委員、常見委員、黒田委員から意見・質問があったほか、全委員により協議した。

<非公開の審議終了>

教育長 以上で、教育委員会第7回定例会を閉会いたします。